

## 緑と花の学習園のあり方について

### 1 趣旨

緑と花の学習園は、植物を楽しみたい方をサポートするため、「見て」「学び」「相談」できる施設として昭和56年に開園した。

現在、開園から45年が経過し、事務室等施設の老朽化や、成長した樹木同士の競合による樹木の衰弱、植物（緑）を学ぶ場所としての機能の弱さ、園内の見通しの悪さ、施設への入りづらさ等が課題となっている。

また、未来を担う子どもをはじめとする区民が、対話と協働により自然環境についての学びを実践できる場が求められている。

これらのことを踏まえ、より良い施設にしていくため、令和6年度から令和7年度にかけて、講座参加者等へのアンケート調査や千葉大学による調査研究を実施し、以下のとおりリニューアル方針をまとめたので報告する。

### 2 緑と花の学習園の概要

(1) 所在地

墨田区文花二丁目12番17号

(2) 敷地面積

1,545.87㎡

(3) 建物面積

46.80㎡（事務室25.92㎡、倉庫12.96㎡、トイレ7.92㎡）

(4) 開園時間

午前9時から午後4時まで

休園日：国民の祝日（ただし、日曜日の場合は、翌月曜日が休園日）・年末年始

(5) 来園者数（令和6年度）

約7,900人

### 3 リニューアルに向けた基本的な考え方

- ・自然環境の学び・体験・共有を実現する場を目指す。
- ・多様な植物を体験的に学べる空間構成とする。
- ・文花地区周辺の資源を有効に活用した施設運営を検討する。

#### 4 リニューアル方針案

- (1) 学習機能の強化  
園内の植物等を通して自然環境への理解を深める観察会や講習会等を開催する。
- (2) 体験プログラムの充実  
園内の自然環境を活用した多様な体験プログラムを実施する。
- (3) 周辺環境を活用した学びの実施  
周辺地域の自然環境も学習素材として活用し、体験活動等を実施する。
- (4) ボランティア活動の充実  
環境保全活動を担う人材を育成し、園内外でボランティア活動が行われるように支援する。
- (5) 多様な主体との連携  
教育機関、事業者、地域団体などと連携した事業運営を行う。
- (6) 区民の相互交流やコミュニティの醸成  
体験活動等への参加を通じて、区民の相互交流やコミュニティの醸成を促進する。

#### 5 運営について

リニューアル方針案に基づいた運営を実現するためには、知識や経験、ノウハウを持った専門人材等の配置が必要なことから、民間活力の導入の可能性も視野に、運営方法を検討していく。

#### 6 今後のスケジュール（予定）

令和8年度	土壌調査、樹木診断、基本設計、 令和8年度墨田区議会定例会2月議会 地域産業都市委員会への報告
令和9年度	実施設計
令和10～11年度	改修工事の実施（2年度間を想定）
令和12年度	リニューアルオープン